○　今回登録の物件概要

1 名　　称	① 大野家住宅主屋 ② 大野家住宅土蔵
2 建築年代	① 明治前期／明治 24 年・昭和 45 年改修、同 50 年増築 ② 大正元年
3 所 在 地	聖籠町大字諏訪山
4 登録基準	(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
5 概　　要	主屋は寄棟造桟瓦葺で敷地中央に建つ。正面中央に式台形式の玄関を構え、正面及び背面に座敷棟を張出す。広間や上段の大広間、座敷を並べる、格式を備えた大型住宅。 土蔵は土蔵造二階建、切妻造妻入、置屋根式の桟瓦葺で主屋背面に位置する。外壁は漆喰塗で鉢巻を廻らし、腰を海鼠壁とする。西妻の戸口や東妻の上下階の窓に掛子塗扉を開く。柱を密に立て和小屋を組む。上質で堅牢な造りの土蔵。

① 大野家住宅主屋



撮影：中島健一

② 大野家 住 宅土蔵（おおのけ じゅうたく どぞう）



撮影：中島健一